

## 転職サービス「doda」、「平均年収ランキング 2023」を発表 正社員の平均年収は414万円で、前回から11万円アップ

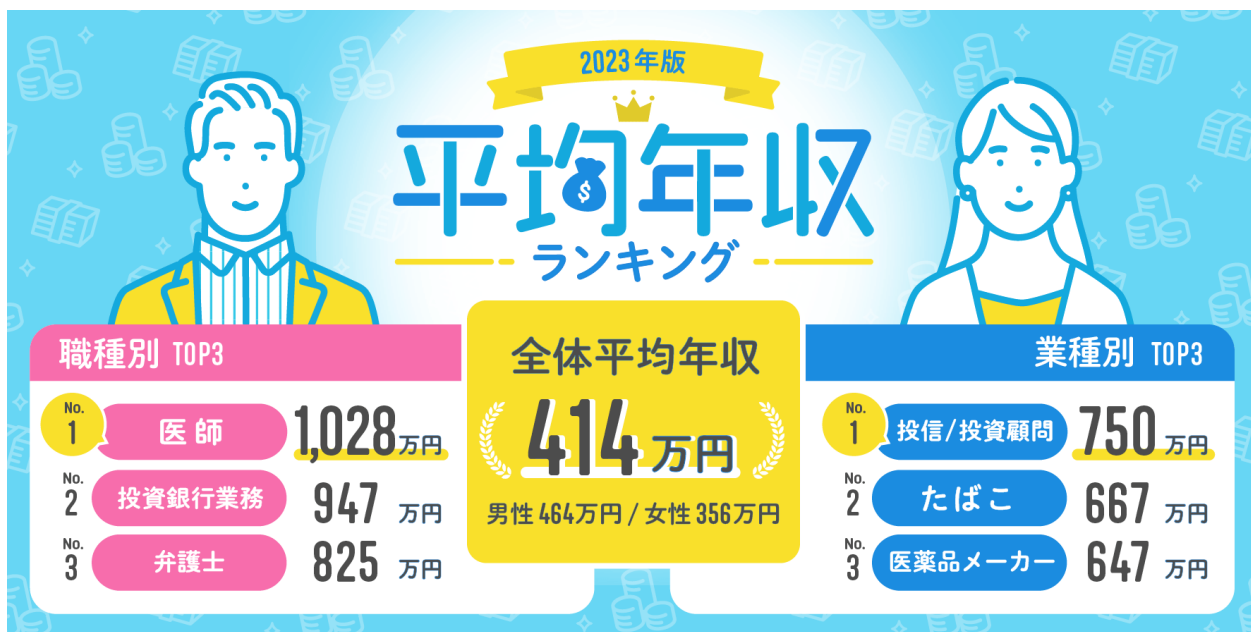
～賃上げも影響し、平均年収は増加傾向。

職種別1位は「医師」で1,028万円、業種別1位は「投信／投資顧問」で750万円～

パーソルキャリア株式会社が運営する転職サービス「doda（デュダ）」（編集長：加々美 祐介）は、「平均年収ランキング 2023」を発表しましたので、お知らせいたします。本調査は、2022年9月～2023年8月の1年間に転職サイト「doda」のサービスに登録した約63万人のデータを元に、正社員としてはたらく20歳～65歳までのビジネスパーソンの平均年収をまとめたものです。

### 【調査結果詳細】

「平均年収ランキング 2023」 <https://doda.jp/guide/heikin/>



### 【主な調査結果】

- ・2023年の平均年収は414万円で、前回から11万円アップ  
昨今の物価高を受け、年収アップを目指した転職者はさらに増える見込み
- ・職種別で見ると、1位は「医師」で1,028万円  
職種分類では「専門職（コンサルティングファーム／専門事務所／監査法人）」がトップ20のうち最も多くを占める
- ・業種別で見ると、1位は「投信／投資顧問」で750万円  
業種分類ではトップ10を「メーカー」「金融」「メディカル」系が3業種ずつ占める
- ・年代別に見ると、全年代で前回から平均年収が10万円以上増加
- ・都道府県別に見ると、47都道府県のうち43都道府県で年収アップ。1～5位までを関東エリアが占める

【doda編集長 解説】

2018年から2021年までの4年間、平均年収は減少傾向にありました。その後新型コロナの流行を受け、2021年と2022年の平均年収は403万円とさらに減少し、過去5年間で最も低くなりました。しかし、2022年に日本労働組合総連合会は次年度の春闘で5%程度の賃上げを要求することを決定。2023年度から賃上げを実施する企業が多く見られました。「doda」が毎月発表している転職求人倍率レポート<sup>※1</sup>では、求人数・転職求人倍率は月ごとに増減はありつつも、2020年夏以降右肩上がりの傾向にあることが見て取れ、人材獲得競争が激化する中で、好条件の求人が増加していると考えられます。

ただし、「doda」が発表した仕事満足度ランキング2023<sup>※2</sup>では、「給与・待遇」の指標への満足度を示す点数は仕事内容や労働時間などほかの指標と比べて最も低くなっています。転職理由ランキング2022<sup>※3</sup>の1位は「給与が低い・昇給が見込めない」など、さまざまなデータから、平均年収は多くのビジネスパーソンにとって満足のいく水準には達していないと考えられます。昨今の物価高もあり、今後も年収アップは、転職に求める重要な条件の1つとなるでしょう。

※1：転職求人倍率レポート（[https://doda.jp/guide/kyujin\\_bairitsu/](https://doda.jp/guide/kyujin_bairitsu/)）

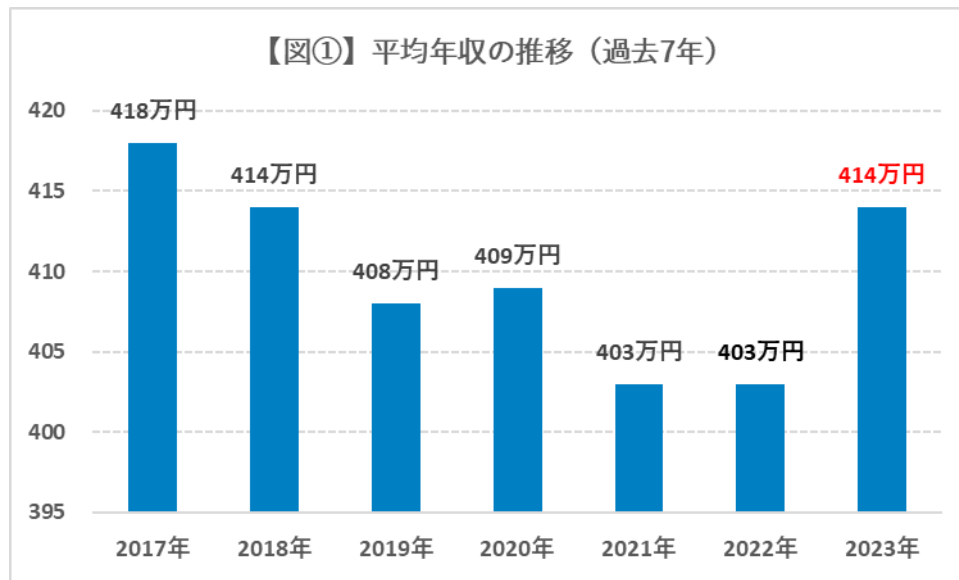
※2：仕事満足度ランキング（<https://doda.jp/guide/manzokudo/>）

※3：転職理由ランキング（<https://doda.jp/guide/reason/>）

全体：2023年の平均年収は414万円で、前回から11万円アップ

2018年以降減少傾向だった平均年収は、2023年に414万円となり、前回から11万円アップと大幅に増加しました【図①】。これは、5年前の2018年と同じ金額です。

男女別では、男性は464万円で前回から15万円アップ、女性は356万円で9万円アップしました。年収中央値で見ても、全体で360万円と、前回から10万円増加しています。男女別の年収中央値は、男性は400万円で横ばい、女性は320万円で17万円アップという結果になりました。



職種別：1位は「医師」で1,028万円。職種分類では「専門職（コンサルティングファーム／専門事務所／監査法人）」がトップ20のうち最も多くを占める

全174職種の平均年収ランキング1位は、「技術系（メディカル／化学／食品）」の「医師」（1,028万円）でした。2位は「金融系専門職」の「投資銀行業務」（947万円）、3位に「専門職（コンサルティングファーム／専門事務所／監査法人）」の「弁護士」（825万円）と続きました。前回から「医師」は1万円、「投資銀行業務」は97万円アップと、それぞれ平均年収は増加しています。なお、「投資銀行業務」はトップ50の中で、前回から最も増加した職種です。

職種分類別で見ると、トップ10に最も多くランクインしたのは「金融系専門職」、トップ20では「専門職（コンサルティングファーム／専門事務所／監査法人）」でした。

→【表①】職種別ランキング上位50位はP.4に掲載

**業種別：1位は「投信／投資顧問」で750万円。業種分類ではトップ10を「メーカー」「金融」「メディカル」系が3業種ずつ占める**

全98業種の平均年収ランキング1位は「金融」の「投信／投資顧問」（750万円）、2位は「メーカー」の「たばこ」（667万円）、3位は「メディカル」の「医薬品メーカー」（647万円）でした。前回から1位と2位が入れ替わったものの、上位3業種の顔ぶれは変わらない結果となりました。なお、平均年収の増加幅が大きかった業種には、46万円アップした30位の「試薬メーカー／受託合成／受託分析」、41万円アップした8位の「診断薬／臨床検査機器／臨床検査試薬メーカー」などが挙げられます。

業種分類別で見ると、トップ10には「金融」「メディカル」「メーカー」から3業種ずつがランクインしました。トップ20で最も多かったのは、6業種ずつランクインした「金融」と「メディカル」でした。

→【表②】業種別ランキング上位50位はP.5に掲載

**年代別：全年代で前回から平均年収が10万円以上増加**

「20代」の平均年収は352万円（昨対+10万円）、「30代」は447万円（昨対+12万円）、「40代」は511万円（昨対+16万円）、「50代以上」は607万円（昨対+11万円）と、全年代で前回から10万円以上増加しました【表③】。男女別に見ても、男性は全年代で、女性は20代・40代・50代以上で10万円以上アップしています。

【表③年代・男女別平均年収ランキング】

年代	全体	前年	増減	男性	前年	増減	女性	前年	増減
20代	352万円	342万円	↑	377万円	365万円	↑	329万円	319万円	↑
30代	447万円	435万円	↑	494万円	474万円	↑	383万円	377万円	↑
40代	511万円	495万円	↑	585万円	562万円	↑	410万円	400万円	↑
50代以上	607万円	596万円	↑	674万円	658万円	↑	434万円	424万円	↑

転職サービス「doda」、 「平均年収ランキング2023」（2023.12）

**都道府県別：47都道府県のうち43都道府県で年収アップ。1～5位までを関東エリアが占める**

47都道府県のうち、最も平均年収が高かったのは「東京都」（455万円）で、トップ5を関東エリアが占めました。2022年よりも平均年収が増加したのは43都道府県、変化なしが「徳島県」、減少したのが「香川県」「長崎県」「佐賀県」で、約9割の都道府県でアップする結果となりました。最も増加したのは18万円アップの「秋田県」で、次いで16万円アップの「滋賀県」「鳥取県」でした。

7つのエリア別に見ても、すべてで平均年収は増加しています。増加幅が大きい順に、「関西」（昨対+14万円）、「関東」（昨対+13万円）、「東海」（昨対+8万円）、「中国・四国」「九州・沖縄」（昨対+7万円）、「北海道・東北」（昨対+6万円）、「北信越」（昨対+4万円）となりました。

→【表④】都道府県別ランキングはP.6に掲載

【表①職種別平均年収ランキング 上位50位】

順位	職種分類	職種	平均年収	前回平均年収	差分	増減
1	技術系（メディカル/化学/食品）	医師	1028万円	1027万円	1	↑
2	金融系専門職	投資銀行業務	947万円	850万円	97	↑
3	専門職（コンサルティングファーム/専門事務所/監査法人）	弁護士	825万円	-	825	-
4	金融系専門職	運用（ファンドマネジャー/ディーラー）	810万円	845万円	-35	↓
5	金融系専門職	アナリスト	795万円	-	795	-
6	営業系	MR	732万円	700万円	32	↑
7	金融系専門職	金融商品開発	719万円	-	719	-
8	専門職（コンサルティングファーム/専門事務所/監査法人）	戦略/経営コンサルタント	717万円	675万円	42	↑
9	企画/管理系	内部監査	715万円	699万円	16	↑
10	専門職（コンサルティングファーム/専門事務所/監査法人）	業務改革コンサルタント（BPR）	696万円	680万円	16	↑
11	技術系（IT/通信）	プロジェクトマネジャー	691万円	686万円	5	↑
12	専門職（コンサルティングファーム/専門事務所/監査法人）	会計専門職/会計士	664万円	654万円	10	↑
13	企画/管理系	知的財産/特許	660万円	638万円	22	↑
14	企画/管理系	経営企画/事業企画	648万円	624万円	24	↑
15	企画/管理系	法務	640万円	634万円	6	↑
16	企画/管理系	内部統制	631万円	614万円	17	↑
17	技術系（IT/通信）	プリセールス	609万円	594万円	15	↑
18	専門職（コンサルティングファーム/専門事務所/監査法人）	弁理士/特許技術者	607万円	626万円	-19	↓
18	専門職（コンサルティングファーム/専門事務所/監査法人）	会計コンサルタント/財務アドバイザー	607万円	573万円	34	↑
20	技術系（IT/通信）	ITコンサルタント	602万円	590万円	12	↑
21	技術系（IT/通信）	IT戦略/システム企画	600万円	587万円	13	↑
22	技術系（IT/通信）	セキュリティコンサルタント/アナリスト	597万円	-	597	-
23	専門職（コンサルティングファーム/専門事務所/監査法人）	組織/人事コンサルタント	593万円	579万円	14	↑
24	営業系	営業一医薬品メーカー	583万円	544万円	39	↑
25	技術系（電気/電子/機械）	プロジェクトマネジメント	582万円	599万円	-17	↓
26	企画/管理系	財務	581万円	569万円	12	↑
26	企画/管理系	管理会計	581万円	566万円	15	↑
28	技術系（電気/電子/機械）	先行開発/製品企画	580万円	570万円	10	↑
29	企画/管理系	データアナリスト/データサイエンティスト	576万円	530万円	46	↑
30	企画/管理系	営業企画	562万円	533万円	29	↑
30	技術系（IT/通信）	研究開発	562万円	549万円	13	↑
32	技術系（電気/電子/機械）	デバイス開発	559万円	523万円	36	↑
33	技術系（メディカル/化学/食品）	製剤研究	558万円	-	558	-
34	技術系（建築/土木）	設計（プラント）	541万円	516万円	25	↑
35	企画/管理系	リサーチ/市場調査	540万円	515万円	25	↑
36	技術系（メディカル/化学/食品）	臨床開発/治験	536万円	516万円	20	↑
37	企画/管理系	購買	535万円	513万円	22	↑
38	技術系（IT/通信）	データサイエンティスト	532万円	513万円	19	↑
39	技術系（電気/電子/機械）	回路/システム設計	529万円	521万円	8	↑
40	技術系（建築/土木）	技術開発/工法開発（建築/土木）	523万円	523万円	0	→
40	金融系専門職	債権回収	523万円	486万円	37	↑
42	技術系（メディカル/化学/食品）	基礎/応用研究	522万円	465万円	57	↑
43	企画/管理系	経理	519万円	507万円	12	↑
44	技術系（メディカル/化学/食品）	技術営業/アプリケーションエンジニア	518万円	510万円	8	↑
45	技術系（メディカル/化学/食品）	非臨床研究	517万円	517万円	0	→
45	企画/管理系	マーケティング	517万円	511万円	6	↑
47	企画/管理系	人事	515万円	506万円	9	↑
48	販売/サービス系	マーチャンダイザー	514万円	482万円	32	↑
49	金融系専門職	バックオフィス/ミドルオフィス	513万円	506万円	7	↑
49	企画/管理系	マーチャンダイザー	513万円	521万円	-8	↓

転職サービス「doda」、「平均年収ランキング2023」（2023.12）

【表②業種別平均年収ランキング 上位50位】

順位	業種分類	業種	平均年収	前回平均年収	差分	増減
1	金融	投信／投資顧問	750万円	768万円	-18	↓
2	メーカー	たばこ	667万円	769万円	-102	↓
3	メディカル	医薬品メーカー	647万円	617万円	30	↑
4	金融	証券会社	596万円	575万円	21	↑
5	サービス	財務／会計アドバイザー（FAS）	585万円	584万円	1	↑
6	メディカル	医療機器メーカー	562万円	537万円	25	↑
7	メーカー	トイレタリー	561万円	552万円	9	↑
8	金融	信託銀行	549万円	545万円	4	↑
8	メディカル	診断薬／臨床検査機器／臨床検査試薬メーカー	549万円	508万円	41	↑
10	メーカー	総合電機メーカー	542万円	545万円	-3	↓
11	金融	リース	533万円	515万円	18	↑
12	金融	都市銀行	531万円	530万円	1	↑
13	サービス	コンサルティングファーム／シンクタンク	527万円	519万円	8	↑
14	メディカル	医療広告代理店／出版社／マーケティング／リサーチ	512万円	472万円	40	↑
15	メディカル	バイオ関連	502万円	490万円	12	↑
16	建設／プラント／不動産	ディベロッパー	500万円	497万円	3	↑
17	金融	損害保険	498万円	477万円	21	↑
18	建設／プラント／不動産	不動産金融	497万円	473万円	24	↑
19	メディカル	CRO／SMO／CSO	494万円	492万円	2	↑
20	メーカー	香料	492万円	480万円	12	↑
21	メーカー	化学メーカー	489万円	475万円	14	↑
22	メーカー	自動車／輸送機器メーカー	488万円	473万円	15	↑
23	メーカー	電子／電気部品メーカー	487万円	471万円	16	↑
24	金融	消費者金融	479万円	445万円	34	↑
24	メーカー	機械／電気機器メーカー	479万円	463万円	16	↑
26	金融	クレジット／信販	478万円	448万円	30	↑
27	メディカル	医療コンサルティング	477万円	455万円	22	↑
28	IT／通信	ITコンサルティング	475万円	461万円	14	↑
29	IT／通信	ハードウェア／ソフトウェア／パッケージベンダ	471万円	451万円	20	↑
30	メーカー	試薬メーカー／受託合成／受託分析	470万円	424万円	46	↑
31	サービス	マーケティング／リサーチ	469万円	459万円	10	↑
32	建設／プラント／不動産	ゼネコン／サブコン	466万円	455万円	11	↑
33	IT／通信	システムインテグレータ	465万円	458万円	7	↑
33	メーカー	鉄鋼／金属メーカー	465万円	455万円	10	↑
35	総合商社	総合商社	464万円	446万円	18	↑
36	メーカー	ゲーム／アミューズメント機器メーカー	461万円	452万円	9	↑
37	サービス	エネルギー（電力／ガス／石油／新エネルギー）	458万円	445万円	13	↑
38	建設／プラント／不動産	住宅（ハウスメーカー）	445万円	437万円	8	↑
38	金融	住宅ローン	445万円	462万円	-17	↓
40	建設／プラント／不動産	土地活用	441万円	424万円	17	↑
41	インターネット／広告／メディア	代理店（広告／SP／PR）	436万円	438万円	-2	↓
41	金融	地方銀行	436万円	416万円	20	↑
43	メーカー	スポーツ／アウトドア用品	434万円	423万円	11	↑
43	建設／プラント／不動産	建設コンサルタント	434万円	418万円	16	↑
45	メーカー	ベビー用品	433万円	-	433	-
46	インターネット／広告／メディア	ネット広告／Webマーケティング	432万円	422万円	10	↑
47	メディカル	大学／研究施設	429万円	430万円	-1	↓
48	メディカル	医療機器卸	427万円	416万円	11	↑
49	金融	債権回収（サービサー）	426万円	-	426	-
49	メーカー	食品／飲料／化粧品メーカー	426万円	411万円	15	↑

転職サービス「doda」、「平均年収ランキング2023」（2023.12）

【表④都道府県別平均年収ランキング】

順位	地域	都道府県	平均年収	前回 平均年収	差分	増減
1	関東	東京都	455万円	440万円	15	↑
2	関東	神奈川県	435万円	423万円	12	↑
3	関東	千葉県	422万円	410万円	12	↑
4	関東	埼玉県	415万円	401万円	14	↑
5	関東	茨城県	412万円	400万円	12	↑
6	関東	栃木県	407万円	396万円	11	↑
7	東海	愛知県	407万円	399万円	8	↑
8	関西	滋賀県	407万円	391万円	16	↑
9	関西	兵庫県	404万円	391万円	13	↑
9	東海	三重県	401万円	394万円	7	↑
9	東海	静岡県	398万円	391万円	7	↑
12	関西	大阪府	397万円	383万円	14	↑
13	関西	奈良県	392万円	377万円	15	↑
14	中国・四国	山口県	392万円	387万円	5	↑
14	東海	岐阜県	390万円	386万円	4	↑
16	関西	京都府	389万円	376万円	13	↑
16	中国・四国	広島県	389万円	381万円	8	↑
18	関東	群馬県	388万円	375万円	13	↑
19	北信越	富山県	385万円	379万円	6	↑
20	関東	山梨県	384万円	383万円	1	↑
20	北信越	長野県	384万円	380万円	4	↑
22	中国・四国	愛媛県	384万円	372万円	12	↑
22	北信越	石川県	383万円	376万円	7	↑
24	北信越	福井県	383万円	377万円	6	↑

順位	地域	都道府県	平均年収	前回 平均年収	差分	増減
25	中国・四国	岡山県	381万円	372万円	9	↑
25	関西	和歌山県	379万円	366万円	13	↑
25	中国・四国	香川県	379万円	381万円	-2	↓
28	九州・沖縄	福岡県	379万円	370万円	9	↑
28	北海道・東北	北海道	376万円	369万円	7	↑
30	九州・沖縄	大分県	376万円	372万円	4	↑
30	北海道・東北	宮城県	375万円	370万円	5	↑
32	九州・沖縄	熊本県	372万円	364万円	8	↑
33	北海道・東北	福島県	371万円	366万円	5	↑
34	中国・四国	島根県	371万円	360万円	11	↑
34	中国・四国	徳島県	371万円	371万円	0	→
36	北海道・東北	青森県	369万円	361万円	8	↑
37	北海道・東北	秋田県	369万円	351万円	18	↑
38	九州・沖縄	長崎県	369万円	371万円	-2	↓
38	北海道・東北	岩手県	366万円	354万円	12	↑
40	九州・沖縄	宮崎県	365万円	360万円	5	↑
40	北海道・東北	山形県	364万円	362万円	2	↑
42	九州・沖縄	佐賀県	364万円	367万円	-3	↓
43	九州・沖縄	鹿児島県	364万円	358万円	6	↑
44	北信越	新潟県	363万円	361万円	2	↑
45	中国・四国	鳥取県	363万円	347万円	16	↑
46	中国・四国	高知県	357万円	349万円	8	↑
47	九州・沖縄	沖縄県	347万円	341万円	6	↑

転職サービス「doda」、「平均年収ランキング2023」(2023.12)

【解説者プロフィール】

doda編集長 加々美 祐介 (かがみ・ゆうすけ)

2005年、株式会社インテリジェンス（現パーソルキャリア株式会社）に入社。人材紹介事業、転職メディア事業で法人営業、およびマネジメントを担い、一貫して企業の採用支援、個人の転職支援に従事。

2013年にはカルチャー変革の仕組みづくりと推進をミッションとした新規部署を立ち上げ、企業変革を成功に導くためのチェンジマネジメントを主導。2014年には人事部門も管掌し、人事制度企画や採用、異動・配置転換、組織・人材開発など、ビジョンの実現と経営戦略の実行に向けた、戦略人事全般を担う。2019年、新しいマッチングサービスを開発する新規事業開発部門を立ち上げ、本部長に。ダイレクトリクルーティング全般、そしてハイクラス転職サービス「iX」（現「doda X」）の事業・プロダクト開発を牽引。2021年には執行役員に。2023年4月、doda編集長、プロダクト&マーケティング事業本部 事業本部長に就任。



【調査概要】

【対象者】 2022年9月～2023年8月末までの間に、dodaサービスに登録した20～65歳の男女

【雇用形態】 正社員

【有効回答数】 約63万件

※平均年収：手取りではなく支給額

※順位算出：平均年収（万円）の整数で順位づけ

【データ利用について】

引用・転載の際は、出所が転職サービス「doda」であることを明記し、Webメディアの場合は以下のリンクを張ってください。

転職サービスdoda「平均年収ランキング2023」 < <https://doda.jp/guide/heikin/> >

---

■ [転職サービス「doda」](https://doda.jp/) について < <https://doda.jp/> >

「doda」は、「はたらく今日が、いい日に。」をスローガンに、転職サイトや転職エージェント、日本最大級の doda 転職フェアなど、各種コンテンツで転職希望者と求人企業の最適なマッチングを提供しています。